

2022年度千葉県民体育大会第二部 ビーチバレーボール競技
(国体千葉県予選会)

競技事項

- ・代表者会議の時にルール説明を行います。出場選手及び監督、引率者は必ず出席してください。
- ・第一試合目の審判・補助役は第三試合目が行う。その後、負けチームが審判・補助役を行うものとする。
- ・2022年度ビーチバレーボール競技ユニホーム規定のユニホームが望ましいが、選考会においてはTシャツ、短パンでもよい。ただし、統一した格好でお願いします。番号1, 2はサーブ順と一致させること。番号がないときは、腕に1, 2の番号を書く等、工夫すること。

国内の大会に適用される特別競技規則

【監督に関する規定】

- ・チームは、監督を一人置くことができる。ただし、国民体育大会においては有資格監督が必ずチームベンチにいないといけない。
- ・ベンチ入りする監督は、次の権限を持ち、また義務を負う。
- ・試合開始前、記録用紙の監督サイン欄に署名して、試合中の位置を確認し規律に従わなければならない。
- ・監督は、マッチプロトコール時（コイントス時）までに競技エリアにいないといけない。
- ・監督は、マッチプロトコール開始前は、コートでのウォームアップに参加することができる。また、公式ウォームアップにも参加することができる。
- ・監督は、試合中、指定されたチームの座席エリアに座る。しかし、指示または声援を送ることはできない。次の場合に限ってチームベンチにおいてチームメンバーに指示することができるが、これ以外の権限は有しない。①タイムアウト時 ②テクニカルタイムアウト時 ③インターバル時
また、競技エリア外からのコーチングは認められない。この場合、競技委員長に通告され退場処分となる場合もある。

(起こりうる事象)

普段指導している監督以外のコーチ、保護者、観客による外部からのコーチングやライン判定に関する指示。

- ・監督は上記の①～③の他、ラリー終了後次のサービス許可のホイッスルまでの間に選手に指示することができるが、コートスイッチの時を除いて、座ったままでいなければならない。チームサイドがコートスイッチにより入れ替わる際には、監督もその都度ベンチを移動しなければならない。コートスイッチ中（立ち止まらず、歩いている間）に試合を遅延させなければ、選手に指示を出してもよい。
- ・監督はアウトオブプレー時、および主審のサービス許可のホイッスルの前に、チームキャプテンと同様にハンドシグナルを示し、タイムアウトを要求することができる。

(起こりうる事象)

監督がタイムアウトを要求し、チームキャプテンがそれを却下した場合、遅延の対象となる。